



チャペルと オルガン

長谷川 美保

明治学院音楽主任/オルガニスト

詩編 149編 1節

ハレルヤ。新しい歌を主に向かって歌え。主の慈しみに生きる人の集いで賛美の歌をうたえ。

皆さんの多くが「見た目レトロでおしゃれ、でも入学式卒業式以外は入りにくい」と思っているチャペル。授業が再開されたら、チャペルアワーに限らず一度ゆっくり一人か二人で来てみて下さい。

扉を開けて前の方まで歩いて行ってから後ろを見上げると、そこには大きなパイプオルガンが。銀色に輝くパイプは全部で2045本あり、大きなどっしりしたオルガンから、大きく重厚な音色が聞こえて来そうです。でも、オルガンはオーケストラと同じ。大きな音だけでなく優しい繊細な音色も、小鳥の声のようなキュートな音色も変幻自在に出せるのです。演奏場所は下からは見えないオルガンバルコニーにあり、コックピットのようにノブを作動し自在に音色を変えたり、手足をタコのように動かして鍵盤の上を動き回る、楽器演奏なのになかなか筋肉を使うハードな運動。これを習う「オルガン講座」では、学生たちが一人孤独な練習を毎日しています。100年前からの年季の入った長椅子に座ってオルガンを聞いたり、古いチャペルの木の香りに包まれて瞑想したり。

明学の皆さんの心に寄り添いながら歴史を刻んできたチャペルとオルガンを味わいにぜひいらして下さい。



パイプオルガン (白金チャペル)

チャペルアワー

毎週 月～金(授業期間中)
※2020年度は対面授業スタート後

12:35-12:55

白金・横浜チャペルにて



麦野 一希
社会学科4年



九州から上京してきた3年前の3月、1人も友達がおらず、すごく不安だったのを今でも昨日のように思い出します。クリスチャンだった僕は、とりあえずチャペルに行ってみようと思い、昼休みの礼拝へ。そこにはあったかい空気が流れており、気がつくともっとチャペルで仲間ができていました。皆さんも一休みにチャペルへぜひ。

賛美歌

賛美歌とは神様をほめたたえる歌を指し、その内容やスタイルは本当に多種多様です。チャペルアワーでは、パイプオルガンの奏楽にあわせて昔ながらの讃美歌を歌うことが多いですが、学生の演奏にあわせてポップな賛美歌を歌ったりと、様々な賛美歌に触れることができます。もし歌うことが難しければ、歌詞や旋律に耳を傾けてみるだけでもOK。ぜひ在学中にお気に入りの賛美歌を見つけてくださいね。



へボン聖書研究会

こんにちは！へボン聖書研究会です！私たちへボ研は普段、戸塚・白金両キャンパスで祈禱会や聖書研究の時間を持っています！今はコロナの影響であって活動することはできませんが、zoomを利用して頻りに活動を行なっています！春夏の合宿や白金祭への出店、遠足やご飯会などイベントもやっています！ゆるくまったりと活動していますのでクリスチャンでもそうでなくてもぜひ気軽に来てください！



email:
hepburncf@gmail.com

instagram:
hepburn_christian_fellowship



HEPBURN_CHRISTIAN_FELLOWSHIP

学院牧師のおうち時間



4コマに登場している、「始業礼拝」の動画は右のQRコードから見られます！→ぜひご覧ください！



皆さんの健康と生活が守られるようにお祈りしています

明治学院大学
宗教部

白金キャンパス (記念館2階)

☎ 03-5421-5218

✉ shukyos@mguad.meijigakuin.ac.jp

横浜キャンパス (チャペル横)

☎ 045-863-2016

✉ shukyoy@mguad.meijigakuin.ac.jp